

部局名

農学部 森林緑地環境科学科

担当: 雫子谷 佳男



テーマ

木でつくられた空間で癒される。



木はもともと植物なので、細胞の集合体です。同じ種類の木でも成長によって強くなったり弱くなったりします。家に使われる木は、強くて寸法が狂わないものが好まれます。貴重な森林資源を無駄なく活用するには、用途に合った木を育てることが大切です。

強い木を育てるために、植物ホルモンについて調べることもあります。木は優れた材料性能をもつだけでなく、綺麗な木目や木の香りは私たちの暮らしを豊かにしてくれます。



詳細内容はQRコードから確認できます

のうがく図鑑: <https://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/books/book-green/post-46.html>



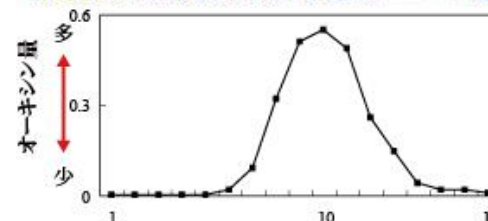
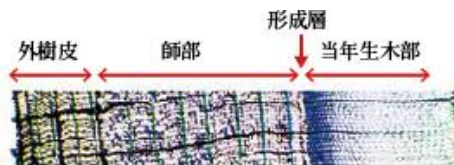
木の床にネコも癒される？

木の床に寝転がると気持ち良いですね。木の香りや手触りを楽しみ、断面ごとに表れる木目の模様を見て綺麗だと感じます。私たちはいろいろな感覚で木を感じ、幸せな気持ちになります。



家に使われる木

木は植物なので、死んだ細胞（細胞壁）の集合体です。私たちに安全な空間を提供してくれる木の家は、軽くて丈夫です。



木の細胞をつくる分裂細胞（形成層）周辺に局在するオーキシニン

木にも多数の植物ホルモンが存在し、これらが働いて細胞分裂や分化を制御し、強い細胞壁をつくります。